

高齢者交通安全5則「まみむめも」を守って事故防止

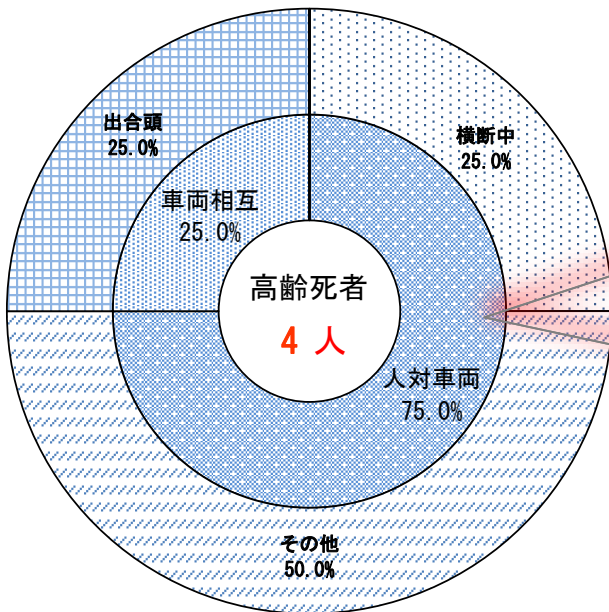
- ま** つ(つぎの安全を待つ)
- め** 立つ(夜光反射材を着用して目立つ)
- み** る(周囲の状況を見る)
- も** っと知る
(自分の身体機能の変化をもっと知る)
- む** りせず止まる
(交差点などでは無理せず止まる)



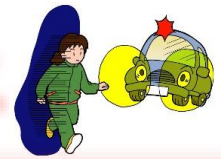
本年中の交通事故発生状況

(暫定値)

高齢者が関係する人身事故は **74** 件、うち死亡事故は **4** 件発生
(全人身事故の **39.2** %) (全死亡事故の **80.0** %)



要注意！！



人対車両の事故

3人 (夜間 **1人**)
うち道路横断中... **1人**
(夜間 **1人**)

<事故防止のポイント>

- 薄暮時、夜間の外出時は必ず夜光反射材を着用

全交通事故死者 5 人のうち
高齢死者 4 人 (全死者の **80.0** %)

今年は既に交通死亡事故が5件発生！！

- 今年は既に交通死亡事故が5件(前年+2件)発生しており、特に高齢者が亡くなる事故が4件を占めています。
- ドライバーの方は、制限速度を厳守し、周囲の安全を確認しながら運転しましょう。
- 歩行者の方は、道路を横断する際は左右の安全をよく確認してから横断しましょう。

～「ゆるる・とまる・まもる」～

